

事業シート(令和6年度予算)

事業名	51100 農業委員会運営費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性		市長公約	強く! ~自然と向き合い暮らす強さ~ 農林畜産業において最強の産地、産品を創出します		
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略					
			項	1	農業費		根拠計画				農業振興地域整備計画、過疎地域持続的発展計画	
			目	1	農業委員会費							
担当課	農政部 農務課	内線	2227									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 優良農地の保全と有効活用の観点から、農業委員会がより一層農地保全に資する客観的・中立的で公正な判断を行う。 農業委員会の効率的かつ透明な組織運営を行う。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 農業委員会の審議・活動の「見える化」推進 農業委員会の総会の公開と、議事録の公表 日常的な「農地パトロール」の実施 遊休農地の発生防止と解消、違反転用の防止
----	---	----	---

総会計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標
担い手への農地集積率	44.7%		60%

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職人員件費を除く)	R4		R5			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	26,209	25,003	25,030			
特定財源						
国費()						
県費(農業委員会費10/10、県移譲事務交付金)	11,570	10,639	5,829			
その他(農業者年金業務雑入)	1,000	987	980			
一般財源	13,639	13,377	18,221			
個票枝番	主な事業内容					
	農業委員会委員報酬	6,407	6,333	6,407		
	農地利用最適化推進委員報酬	11,988	11,797	11,988		
	農業委員会委員報酬(地区委員)	1,990	1,980	1,980		
	委員1人1台タブレットによる現地調査の効率化	3,100	2,563	1,740		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和6年度予算編成(Action)

(千円)

R6予算		実施計画額		-
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
24,783	24,800	24,800	△ 230	
9,217	9,027	9,027	3,198	
1,007	1,000	1,000	20	
14,559	14,773	14,773	△ 3,448	
査定額	説明			
6,407	19人			
11,988	45人			
1,980	198人			
1,360	端末通信費、端末管理(MDM)使用料等			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 農業委員会の開催(12回) 機関紙の発行(3回) 農業委員、農地利用最適化推進委員合同によるブロック会議の開催(5ブロック×2回) 第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会等の視察 農業委員と市長との懇談会を開催 農業委員、農地利用最適化推進委員会・地域別農業委員、農地利用最適化推進委員研修会[新型コロナウイルス感染症の影響により中止] 改良組合等を通じ、全農家に農家意向アンケートを配布し、農地の規模拡大、縮小の調査を行い、出し手と受け手のマッチングを推進した。 行政に対して「意見書」を提出し、新年度事業の政策提言を実施(市1回、県1回) 委員を対象にタブレット操作研修会を実施
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 農業委員と農地利用最適化推進委員が連携し、農家意向アンケートによる情報を基にした担い手への農地集積・集約化、農地のマッチングに向けた取り組みを行った。 農業委員が支所地域の農地状況や耕作状況を把握するため、月例で開催する農業委員会を支所で開催した。(丹生川、清見、荘川、朝日、高根地域で計7回)
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 農地利用の最適化に向け、農業委員、農地利用最適化推進委員の連携した取り組みを進める。 地域計画の目標地図案作成に向け、農業委員や農地利用最適化推進委員、地域との合意形成を築く。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

5.令和5年度事業実績・評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	農業委員会の運営に必要な経費を計上
---------------------	-------------------

財務部 査定の 考え方	積算内容を精査
市長査定 の考え方	財務部査定のとおりに

事業シート(令和6年度予算)

事業名	51200 農業振興地域整備計画推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	強く! ~自然と向き合い暮らす強さ~ 農林畜産業において最強の産地、産品を創出します
			款	5	農林水産事業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出		
			項	1	農業費		根拠計画		農業振興計画、過疎地域持続的発展計画		
			目	2	農業総務費						
担当課	農政部 農務課	内線	2222								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 農業生産活動に必要な条件を備えた農業地域を保全形成する。 各種団体との情報交換等による地域農業の振興を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 農業振興計画(農地利用計画)により、集团的優良農用地の確保に努めるとともに、農業者等地域の諸情勢の変化に対応できるよう計画の変更等の管理を行う。 飛騨農業振興会、飛騨地域農業再生協議会、飛騨エアパーク協会等事業推進
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標
農業粗生産額(畜産含む、年間)	241.8億円		230億円
担い手への農地集積率	44.7%		60%
認定農業者数	539経営体		610経営体

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R4		R5			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	14,427	12,760	14,352			
特定財源						
国費()						
県費(県移譲事務交付金)	30	60	60			
その他()						
一般財源	14,397	12,700	14,292			
個票枝番	主な事業内容					
	農業振興地域整備促進協議会委員及び農業経営基盤強化推進会議委員謝礼	340	114	340		
	農業振興地域農用地区域特定作業	7,300	6,875	8,100		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和6年度予算編成(Action)

(千円)

R6予算		実施計画額		14,200
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
13,887	13,902	13,902	△ 450	
30	75	75	15	
13,857	13,827	13,827	△ 465	
査定額	説明			
340	促進協議会19人、推進会議28人			
7,700				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 農業振興地域整備促進協議会及び農業経営基盤強化推進協議会を各1回開催した。 局所的な災害が増加していることから、各種共済及び収入保険の加入促進に努めた。 飛騨エアパークについては、今後のあり方を検討するとともに負担金については見直しを行った。 農業振興地域整備計画基礎調査を実施した。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 水稲共済の令和4年産の引受面積は1465ha(2,301戸)から1,090ha(1,829戸)へと減少した。 園芸施設共済の引受棟数は令和3年度11,908棟(538戸)から令和4年度11,919棟(531戸)と戸数は減少し、棟数は増加した。 各種団体の活動目的はそれぞれ異なるものの、活動内容については事業効果を踏まえて見直す必要がある。 農業振興地域整備計画基礎調査により、57, 522筆の農用地を特定した。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 局所的な災害が増加していることから、各種共済及び収入保険の加入促進に努める。 飛騨エアパークについては、今後のあり方の検討を継続する。 農業振興地域整備計画基礎調査を踏まえ、農用地のあり方を協議する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

5.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 農業振興地域整備計画基礎資料作成に必要な経費を計上 飛騨農業振興会、飛騨地域農業再生協議会、飛騨エアパーク協会等事業推進に必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和6年度予算)

事業名	51300 営農推進対策事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	強く! ~自然と向き合い暮らす強さ~ 農林畜産業において最強の産地、産品を創出します
			款	5	農林水産事業費		まちづくり戦略	(2)	地域産業の担い手確保と生産性の向上		
			項	1	農業費	根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画				
			目	3	農業振興費						
担当課	農政部 農務課	内線	2222								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<p>地域の中心となる農業経営体への農用地利用集積を促進し、経営規模の拡大・農業経営の安定を図るとともに、不作付地の解消を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 生産調整の確実で円滑な実施。 高山営農推進協議会が、各集落における現状の把握、問題点の整理、解決方法の検討、各種政策の推進及び研修を行うことで、地域農業の活性化を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 「人・農地プラン」に基づき、地域の中心となる農業経営体への農地集積や集約化を推進する。 立地条件に合った水田の有効活用を促進する。 農業経営体の育成及び強化を行うため講座や研修会を開催する。 農業改良組合や営農推進協議会などの農業者団体との連携強化を図る。
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標
農業粗生産額(畜産含む、年間)	241.8億円		230億円
担い手への農地集積率	44.7%		60%

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R4		R5			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	93,228	23,020	20,730			
特定財源						
国費 (水稲肥料価格高騰対策事業費 10/10)	53,000	4,000				
県費 (経営所得安定化対策事業費等 10/10等)	13,004	7,953	9,840			
その他(受託事業収入)	1,100	40	100			
一般財源	26,124	11,027	10,790			
個票枝番	主な事業内容					
	水稲病害虫共同防除に対する助成					
◎ 1	農地集積に対する助成					
	経営所得安定対策の推進活動に対する助成					
◎ 2	新公設地方卸売市場における機能向上設備の導入支援					
	水稲肥料価格高騰対策事業					
	地域農業組織の基盤強化に対する助成					
◎ 3	地域計画の策定推進					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和6年度予算編成(Action)

(千円)

R6予算		実施計画額		28,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
56,489	56,491	56,491	35,761	
8,729	8,670	8,670	△ 1,170	
100	100	100	0	
47,660	47,721	47,721	36,931	
査定額	説明			
1,300				
2,840	農地集積事業補助金、就農支援農地確保事業補助金			
7,030	飛騨地域農業再生協議会への補助金			
35,000				
5,000	地域農業組織強化支援事業補助金			
1,101				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 水稲損害防止のための共同防除を実施した団体への助成(13団体、1,113ヘクタール) 農地集積への助成(6件、5.59ヘクタール) 施設園芸就農希望者への農地貸付者に対する助成(1件、0.27ヘクタール) 米の生産数量目標達成のための助成(1団体) 米コンヒダの開催 資材高騰を受けて、国の支援の対象とならない小規模水稲を対象とした水稲肥料価格高騰対策事業を実施した。 	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 農業の担い手(認定農業者)の農地利用集積を促進し、経営規模の拡大を図った。 米の生産数量目標達成のため、経営所得安定対策事業の活用により飼料用米等の新規需要米への作付け転換を推進し、水田の有効活用を図った。 水稲病害虫共同防除事業補助金により、水稲損害防止のための共同防除を促進し、品質・収量の安定化を図った。補助回数については2回から1回に見直した。 GAP認証取得の推進を行ったが、活用実績がなかった。 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 農業の担い手(認定農業者)への農地利用集積を促進する。 「地域計画」の作成を通じ、地域の農業者とともに話し合いをすすめる。 経営所得安定対策事業補助金等の活用により、水田の適地適品種の作付けや稲作の安定経営を図る。 資材高騰については国の支援状況を注視し、市として支援できることを検討する。 	

5.令和5年度事業実績・評価等(Check) R6.8実施

事業実績		<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定
評価等		
次年度以降の考え方(担当課)		

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 地域集積推進のための担い手確保に必要な経費を計上 新公設地方卸売市場の機能向上設備の導入に対する助成に必要な経費を計上 地域計画策定のために必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和6年度予算)

事業名	51300 営農推進対策事業	区分	<input type="checkbox"/> R5新規	<input checked="" type="checkbox"/> R6新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	農務課
枝番・内容	1 農地集積に対する助成		<input type="checkbox"/> R5拡充	<input type="checkbox"/> R6拡充		款	5	農林水産業費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	農業費	内線	2227	
		<input type="checkbox"/>		目		2	農業総務費	作成年月	R6.2	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・地域農業の担い手となる経営体に、生産基盤となる農地を確保し、農地の集積・集約化を促進することで農業の競争力・体質強化を図る。	概要	・国の制度で、中間管理機構を通じて地域の担い手農家に農地を集積した地主及び地域に対して助成を実施しているが、地域農業の担い手となる経営体に、生産基盤となる農地を確保し、農地の集積・集約化を促進するため、農振農用地内の農地を集積した大規模な担い手に対して、協力金を交付する。
----	---	----	--

[参考] R4決算(Do・Check) R5.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R5当初予算(Action) R5.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)

R5決算(Do・Check) R6.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R6予算査定(Action) (千円)

予算額	当初	2,000
主な経費	補助金	
対前年度増減額(当初予算)		2,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	<p>目的: 地域農業の担い手となる経営体に、生産基盤となる農地を確保し、農地の集積・集約化を促進することで農業の競争力・体質強化を図る。</p> <p>交付対象: ①各種利用権設定により、新たに10年以上の借入期間を設定した農振農用地 ②耕作目的が次の作物 ・水稲 ・経営所得安定対策に位置付けられた戦略作物 ・飼料作物 ③事業年度の前年度1月1日から同年12月31日までに貸借が開始された農地 ④認定農家・認定新規就農者・地域の担い手に位置付けられた、新規借入農地を含め5ha以上の経営農地を有する農家</p> <p>交付額 ・新規借り入れ面積10a当たり3,000円</p>
[スケジュール]	R6年度当初より随時実施

事業シート(令和6年度予算)

事業名	51300 営農推進対策事業費	区分	<input type="checkbox"/> R5新規	<input checked="" type="checkbox"/> R6新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	農務課
枝番・内容	2 新公設地方卸売市場機能向上設備の導入支援		<input type="checkbox"/> R5拡充	<input type="checkbox"/> R6拡充		款	5	農林水産業費		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業	項		1	農業費			
			<input type="checkbox"/>	目		3	農業振興費			
								内線	2222	
								作成年月	R6.2	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・新公設地方卸売市場の荷の取扱高の維持向上	概要	・新公設地方卸売市場で取り扱う青果や水産物の一次加工等機能向上設備の導入経費に対する助成
----	-----------------------	----	--

[参考] R4決算(Do・Check) R5.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R5当初予算(Action) R5.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)

R5決算(Do・Check) R6.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R6予算査定(Action) (千円)

予算額	当初	35,000
主な経費	補助金	
対前年度増減額(当初予算)		35,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	目的: 新公設地方卸売市場の荷の取扱高の維持向上 R6実施内容: 一次加工等機能向上設備の導入経費に対する助成
[スケジュール]	R6年度 新卸売市場本体整備 卸事業者による機能向上設備の導入 R7年3月 竣工

事業シート(令和6年度予算)

事業名	51300 営農推進対策事業費	区分	<input type="checkbox"/> R5新規	<input checked="" type="checkbox"/> R6新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	農務課
枝番・内容	3 地域計画の策定推進		<input type="checkbox"/> R5拡充	<input type="checkbox"/> R6拡充		款	5	農林水産業費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	農業費	内線	2222	
		<input type="checkbox"/>		目		3	農業振興費	作成年月	R6.2	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・目指すべき将来の農地利用の姿を明確にする「地域計画」の策定の推進	概要	・地域計画策定コーディネーターの委嘱 ・地域ごとの目標地図の印刷
----	-----------------------------------	----	-------------------------------------

[参考] R4決算(Do・Check) R5.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R5当初予算(Action) R5.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
決算額		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)

R5決算(Do・Check) R6.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R6予算査定(Action) (千円)

予算額	要求額	1,100
主な経費	・報償金	
	・印刷製本費	
対前年度増減額(当初予算)		1,100

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	目的: 地域課題の抽出や解決策を地域ごとに話し合い、目指すべき将来の農地利用の姿を明確化する「地域計画」の策定を進めるため。 R6実施内容: ・地域計画策定コーディネーターを活用した地域での話し合い ・地域ごとの目標地図の印刷
[スケジュール]	R6 4月～ 地域ごとの話し合い R7 3月 地域計画の策定 地域ごとの目標地図の印刷

事業シート(令和6年度予算)

事業名	51305 農業体験施設等管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	強く! ~自然と向き合い暮らす強さ~ 農林畜産業において最強の産地、産品を創出します	
			款	5	農林水産事業費		まちづくり戦略	(2)	地域産業の担い手確保と生産性の向上			
			項	1	農業費		根拠計画		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	3	農業振興費							
担当課	農政部 農務課	内線	2223									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・都市と農村との交流増加による地域の活性化 ・農業体験、自然体験を通じた子供たちの健全育成 ・生産、収穫などの農業体験を通じて、家族とのふれあいや地域の農業、農作物に対する理解を深める。 ・生きがいをもち、健康でゆとりのある生活の実現を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・施設を活用し、農業体験、自然体験の場を提供する(巢野野外研修施設、すのまたふるさと学校体験学習施設、彦谷の里滞 在型農園施設、おっぱら自然体験センター、荒城農業体験交流館) ・市民ふれあいファミリー農園を提供する(塩屋、下切)
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標
新規就農者数(年間)	16名		30名

2.事業の実施結果等(Do)

		R4			R5		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		36,485	31,875	35,101			
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(指定管理事業雑入(農業施設)等)	769	749	769			
一般財源		35,716	31,126	34,332			
個票枝番	主な事業内容						
	荒城農業体験交流館ほか4施設の管理運営(指定管理)	28,560	27,847	28,440			
	施設修繕	5,000	2,200	3,300			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和6年度予算編成(Action)

		R6予算		実施計画額		30,800	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)				
36,891	40,466	40,466	5,365				
833	827	827	58				
36,058	39,639	39,639	5,307				
査定額	説明						
31,670	指定管理委託料						
5,500							

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・6施設の利用者数 12,971人 (すのまたふるさと学校 2,493人、巢野野外研修施設 1,872人、清見里人学校 1,439人、彦谷の里滞 在型農園施設 1,616人、おっぱら自然体験センター 2,700人、荒城農業体験交流館 2,851人) ・荒城農業小学校参加児童数 80人 ・市民農園利用区画数 塩屋農園 58区画、下切農園 37区画 ・清見里人学校について、新たな利用(学校施設)のため、用途廃止をおこなった。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者と協力しながら、農業体験、自然体験の場を提供し、地域の活性化を図った。 ・コロナ禍で利用客が減少した中において効率的な経営を図りながら、利用者が快適に利用できるよう適 正管理に努めた。 ・広報たかやまやヒッツFM、ホームページなどの媒介により利用者を広く募集する必要がある。 ・公共施設総合管理計画に基づく、施設の統廃合等を検討する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者と協力しながら、農業体験、自然体験の場を提供し地域の活性化をめざす。 ・利用者が快適に利用できるよう、引き続き適正管理に努める。 ・広報たかやまやヒッツFM、ホームページなどの媒体により利用者を広く募集する。 ・譲渡を予定している施設については、施設譲渡に向けての協議を進める。

5.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・農業体験、自然体験施設等の適正な管理運営に必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・積算内容を精査
市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・財務部査定のとおりに

事業シート(令和6年度予算)

事業名	51310 農作物獣害防止対策事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	強く! ~自然と向き合い暮らす強さ~ 農林畜産業において最強の産地、産品を創出します
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出		
			項	1	農業費	根拠計画	鳥獣被害防止計画、過疎地域持続的発展計画				
			目	3	農業振興費						
担当課	農政部 農務課	内線	2223								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 鳥獣被害に強い地域づくり、安定した農業経営及び農作物の生産を図ることにより、農業生産意欲の向上と耕作放棄地の発生を抑制する。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 地域ぐるみによる鳥獣被害防止対策の推進(研修会の開催促進、鳥獣侵入防止柵等の設置支援) 猟友会を中心に任命された鳥獣被害対策実施隊による安全かつ適正な有害鳥獣の捕獲 農家等の狩猟免許取得を促進し、捕獲技術者の確保・育成を図る。
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標
鳥獣による農作物被害面積(年間)	38.7ha		35ha

2.事業の実施結果等(Do)

		R4			R5		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		74,050	58,527	73,770			
特定財源	国費()						
	県費(鳥獣被害防止対策事業費10/10等)	21,057	16,381	17,618			
	その他()						
一般財源		52,993	42,146	56,152			
個票枝番	主な事業内容						
	鳥獣被害防止柵設置に対する助成(国県補助)	9,000	7,935	6,000			
	鳥獣被害防止柵設置に対する助成(市単独)	8,000	4,111	8,000			
◎ 1	有害鳥獣の捕獲に対する報償金	40,000	36,588	43,000			
◎ 2	鳥獣被害対策実施隊員への報酬	6,830	6,014	6,650			
	ニホンジカの個体数調整捕獲	3,800	2,550	3,800			
	鳥獣被害防止対策協議会に対する助成	2,200	1,400	1,800			
	捕獲技術者の育成	3,000	1,903	2,800			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和6年度予算編成(Action)

R6予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
71,859	70,870	70,870	△ 2,900
15,663	15,024	15,024	△ 2,594
56,196	55,846	55,846	△ 306
査定額	説明		
3,300			
6,000			
45,600			
6,950			
3,800			
1,200			
2,800			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 侵入防止柵の設置支援:実施箇所数:13箇所、受益面積:65.66ha 鳥獣被害対策実施隊員数 299名(免許所持者:186名、補助者:113名) 捕獲技術者育成 8名 捕獲数量(有害) イノシシ:475頭、サル:145頭、ニホンジカ:768頭、クマ:38頭、カラス:19羽 狩猟捕獲特別報奨 イノシシ:12頭、ニホンジカ個体数調整捕獲 170頭
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 捕獲技術者育成により、捕獲従事者の技術継承が図られた。 地域ぐるみで農地を守る取り組みを推進するため、捕獲体制作りを進める必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 捕獲を含む地域ぐるみの鳥獣被害防止対策や、鳥獣の個体数管理等を総合的に、被害軽減を図る。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R4完了
- R5完了予定

5.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R5完了
- R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 獣害防止柵等の設置から捕獲技術者の育成、捕獲作業にかかる経費まで、総合的に鳥獣被害を防止するための経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査
市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおりに

事業シート(令和6年度予算)

事業名	51310 農作物獣害防止対策事業費	区分	<input type="checkbox"/> R5新規	<input type="checkbox"/> R6新規	会計	1	一般会計	担当課	農務課
枝番・内容	1 鳥獣被害防止支援体制の充実		<input type="checkbox"/> R5拡充	<input checked="" type="checkbox"/> R6拡充		款	5		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	農業費	内線	2222
		<input type="checkbox"/>		目		3	農業振興費	作成年月	R6.2

事業の目的・概要(Plan)

目的	・鳥獣被害対策実施隊員への報酬	概要	・小動物(ハクビシン・アナグマ・タヌキ)の捕獲報償金単価の増額
----	-----------------	----	---------------------------------

[参考] R4決算(Do・Check) R5.8時点 (千円)

予算額	当初	44,300
	繰越	
	補正等	
	最終	44,300
決算額		36,588
対前年度増減額(決算)		△ 4,862

[参考] R5当初予算(Action) R5.3時点 (千円)

予算額	当初	43,000
主な経費	・買上金	
対前年度増減額(当初予算)		△ 1,300

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)

R5決算(Do・Check) R6.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R6予算査定(Action) (千円)

予算額	予算	45,600
主な経費	・買上金(拡充分140)	
対前年度増減額(当初予算)		2,600

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	鳥獣被害対策実施隊による有害鳥獣の捕獲に買上金を支払い、鳥獣の個体数調整及び農作物等被害の軽減を図った。
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	鳥獣被害対策実施隊による安全かつ適正な有害鳥獣を捕獲することにより、鳥獣の個体数管理等を総合的に行い、農作物等被害の軽減を図るために、報償金(買上金)を支払うもの。
[スケジュール]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	目的: 近年、小動物(ハクビシン、アナグマ、タヌキ)の出没が市民生活に大きな支障をもたらしており、実施隊への捕獲相談が増えていることから、捕獲従事者の待遇等の改善による捕獲従事者の確保と小動物の捕獲・強化を図るもの。 R6実施内容: ・小動物(ハクビシン・アナグマ・タヌキ)の捕獲報償金単価の増額 1頭あたりの単価を3,000円から5,000円に2,000円増額
[スケジュール]	R6年度当初より実施
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

事業シート(令和6年度予算)

事業名	51310 農作物獣害防止対策事業費	区分	<input type="checkbox"/> R5新規	<input type="checkbox"/> R6新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	農務課
枝番・内容	2 有害鳥獣の捕獲に対する報償金		<input type="checkbox"/> R5拡充	<input checked="" type="checkbox"/> R6拡充		款	5	農林水産業費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	農業費	内線	2222	
		<input type="checkbox"/>		目		3	農業振興費	作成年月	R6.2	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・鳥獣被害防止支援体制の充実	概要	・クマによる人身危害防止の緊急出動報酬の新設
----	----------------	----	------------------------

[参考] R4決算(Do・Check) R5.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R5当初予算(Action) R5.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)

R5決算(Do・Check) R6.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R6予算査定(Action) (千円)

予算額	当初	300
主な経費	・報酬	
対前年度増減額(当初予算)		300

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	目的: 近年、クマの目撃情報が増え、鳥獣被害対策実施隊員(非常勤公務員)の任務がますます重要となる中、捕獲従事者の待遇等の改善により、捕獲従事者の維持・確保を図る R6実施内容: ・クマ人身危害防止の緊急出動報酬の新設 1回 3,000円
[スケジュール]	R6年度当初より実施

事業シート(令和6年度予算)

事業名	51315 農業制度資金等利子補給事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	強く! ~自然と向き合い暮らす強さ~ 農林畜産業において最強の産地、産品を創出します	
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(2)	地域産業の担い手確保と生産性の向上			
			項	1	農業費		根拠計画		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	3	農業振興費							
担当課	農政部 農務課	内線	2226									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・農業を行うために必要な資金を利用しやすくすることで、農業経営の改善を図る。	概要	・農業経営基盤強化資金などの借入資金にかかる利子を補給(助成)する。
----	--	----	------------------------------------

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標
農業粗生産額(畜産含む、年間)	241.8億円		230億円

2.事業の実施結果等(Do)

		R4			R5		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		1,540	1,121	850			
特定財源	国費()						
	県費(農業経営基盤強化資金利子補給金 1/2)	285	244	240			
	その他()						
一般財源		1,255	877	610			
個票枝番	主な事業内容						
	農業経営基盤強化資金利子補給金(債務負担)	570	488	480			
	新型コロナウイルス対策利子補給金	970	631	370			

4.令和6年度予算編成(Action)

R6予算		実施計画額		400
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
427	440	440	△ 410	
190	190	190	△ 50	
237	250	250	△ 360	
査定額	説明			
390				
50				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	農業経営基盤強化資金利子補給 件数 18件 新型コロナウイルス対策利子補給 件数 9件
評価等	・借入れに伴い必要な利子補給を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定 ・農業を行うために必要な資金を利用しやすくするため、今後も継続する。

5.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・農業経営改善や新型コロナウイルス感染症対策等の融資にかかる利子補給に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和6年度予算)

事業名	51320 新規就農者等育成支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	強く! ~自然と向き合い暮らす強さ~ 農林畜産業において最強の産地、産品を創出します
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(2)	地域産業の担い手確保と生産性の向上		
			項	1	農業費		根拠計画		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画		
			目	3	農業振興費						
担当課	農政部 農務課	内線	2224								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 次代を担う新規就農者及び農業後継者等の育成・定着を図り、地域農業を持続的に発展させる。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 就農希望者を対象とした実践的な就農研修支援事業の実施 新規就農者等の農地賃借料に対する助成 農業後継者団体等に対する助成 認定新規就農者等の経営を安定させるために給付金等を給付
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標
新規就農者数	16人		30人

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R4			R5		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	63,000	39,428	72,420			
特定財源						
国費()						
県費(青年就農者支援事業費10/10・就農研修支援事業費10/10等)	56,410	32,331	62,500			
その他(夢・まちづくり基金収入等)	659		702			
一般財源	5,931	7,097	9,218			
個票枝番	主な事業内容					
	新規就農者の経営規模拡大に対する助成	960	520	750		
	就農体感ツアー、就農移住相談会、短期研修ほか	880	735	960		
	就農希望者に対する実践的な農業研修の支援	1,600	1,200	4,000		
	50歳未満の独立・自営就農者に対する助成	41,250	25,495	51,400		
	農業後継者に対する助成(農業後継者の経営参画等に対する助成)	16,000	10,500	13,000		
	農業後継者に対する助成(農業団体への活動に対する助成)	1,270	580	1,270		
	農業後継者の海外派遣研修に対する助成					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和6年度予算編成(Action)

(千円)

R6予算		実施計画額		59,700
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
54,229	54,240	54,240	△ 18,180	
46,204	46,200	46,200	△ 16,300	
462	611	611	△ 91	
7,563	7,429	7,429	△ 1,789	
査定額	説明			
620	新規就農者規模拡大事業補助金			
1,220				
4,600	農業研修生受入農家への謝礼			
36,000	新規就農者育成総合対策			
10,000				
1,170				
630				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 就農希望者の実践的就農研修の受入 3名 農業後継者組織の活動に対する助成 2団体 農業後継者就農給付金等による後継者就農等への支援 11名(内1組夫婦) 新規就農者等への農地賃借料に対する助成 15名 青年就農者支援事業補助金による新規就農者等への支援 22件(次世代20件+経営発展1件+初期投資1件) 新規就農相談件数 95件
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 就農希望者等が安心して農業に取り組めるよう継続的な支援やフォローアップ及び支援情報等の積極的な発信により、新規就農者等の確保及び農業への定着を図っていく必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 新規就農者育成総合対策(経営開始資金)等の支援事業を積極的に活用し、新規就農者のフォローアップを図ることにより農業への定着に導く。 各種就農移住相談会の活用や農情報サイトの登録等により、高山市の支援情報を積極的に発信する。 就農につながる研修生を確保するため、新規就農者育成総合対策(就農準備資金)を活用し、就農前の不安定な環境を下支える。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R4完了
- R5完了予定

5.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 新規就農者、就農を目指す研修生などの支援に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査
市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおりに

事業シート(令和6年度予算)

事業名	51325 地域特産物振興助成事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	強く！～自然と向き合い暮らす強さ～ 農林畜産業において最強の産地、産品を創出します	
			款	5	農林水産事業費		まちづくり戦略	(3)	品質・価値の向上と情報発信			
			項	1	農業費		根拠計画		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	3	農業振興費							
担当課	農政部 農務課	内線	2223									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<p>・地域の特色ある産地産品づくりを推進するため、特色ある農産物の掘り起しを行い、それらの生産者組織を支援することにより、地域特産物の生産拡大、高品質化、新商品開発等を促進し、地域の活性化を図る。</p>	概要	<p>・各段階に応じた下記の取組みに要する経費に対し補助金を交付 【ステップ1 発掘】 地域の特色を活かして取り組もうとする新たな農産物の選定、栽培技術の確立及び生産販売体系の構築等 【ステップ2 育成】 地域の特色を活かした農産物の生産拡大や高品質化 【ステップ3 振興】 地域の特色を活かした農産物を利用した新商品開発や販売促進活動</p>
----	---	----	---

総会計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標
農業粗生産額(畜産含む、年間)	241.8億円		230億円

2.事業の実施結果等(Do)

		R4		R5		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	増減(b)-(a)
		1,500	728	2,500		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他(夢・まちづくり基金繰入金)			1,000		
一般財源		1,500	728	1,500		
個票枝番	主な事業内容					
	地域特産物発掘(新たな農産物の選定、栽培技術・販売体系の確立への助成)	500	228	1,000		
	地域特産物育成(生産拡大や高品質化への助成)	500	500	1,250		
	地域特産物振興(新商品開発や販売促進活動への助成)	500		250		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和6年度予算編成(Action)

R6予算		実施計画額		3,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
2,000	2,000	2,000	△ 500	
			△ 1,000	
2,000	2,000	2,000	500	
査定額	説明			
500				
1,500				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ステップ1 ハスカップ栽培研究会(ハスカップ、1年目) ・ステップ2 飛騨野菜出荷組合特産部会飛騨パブリカ班(パブリカ、1年目)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・JAや研究会と協力して実施するとともに、生産量・販売量・加工研究等の検証を行い、事業の効果をあげるよう取り組む必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・国等の事業は規模や事業費が大きくないと該当しないため、新規の小さな取組の支援として継続が必要。 ・地域の特色を活かした農産物振興のため、段階的なステップを設けて支援を進めているが、より事業効果が上がるよう検討を進める。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

5.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の特色ある地場産品づくりを推進するために必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・要求どおり
市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・財務部査定のとおりに

事業シート(令和6年度予算)

事業名	51330 6次産業化支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	強く! ~自然と向き合い暮らす強さ~ 農林畜産業において最強の産地、産品を創出します	
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(5)	地域循環型経済の構築			
			項	1	農業費		根拠計画		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	3	農業振興費							
担当課	農政部 農務課	内線	2225									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・農業者による6次産業化を支援することで付加価値の高い産地産品づくりを促進し、農産物のブランド化、農業者の持続的かつ健全な発展及び地域の活性化を図る。	概要	・農業者が新たな加工・流通・販売に取組む場合に必要施設、機械、機具類の整備費等に対して助成する。
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標
農業粗生産額(畜産含む、年間)	241.8億円		230億円

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R4		R5		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		2,000	512	2,000		
特定財源	国費()					
	県費(農業6次産業化促進支援事業費 10/10)	2,000	512	2,000		
	その他()					
一般財源			0	0		
個票枝番	主な事業内容					
	6次産業化(生産・加工・販売)に対する助成	2,000	512	2,000		

4.令和6年度予算編成(Action)

R6予算		実施計画額		4,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
2,000	2,000	2,000	0	
2,000	2,000	2,000	0	
0	0	0		
査定額	説明			
2,000				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	・事業者1件(焼き芋の製造に必要な機械 プレハブ冷蔵庫、遠赤外線焼き芋機)
評価等	・農業者による6次産業化を支援し、付加価値の高い産地産品づくりの促進に寄与した。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

5.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・農業者による6次産業化の支援に必要な経費を計上
---------------------	--------------------------

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
-------------------	--------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和6年度予算)

事業名	51335 農業施設等整備費助成事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	強く!～自然と向き合い暮らす強さ～ 農林畜産業において最強の産地、産品を創出します	
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出			
			項	1	農業費		根拠計画		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	3	農業振興費							
担当課	農政部 農務課	内線	2226									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 化学合成農薬や化学肥料の使用削減を図るぎふクリーン農業を基本に、品質向上や生産性の向上、環境保全効果の高い営農方法の導入等により、消費者に信頼される安全・安心で競争力のある売れる農産物づくりを推進する。 新規就農者や意欲ある経営体等の育成・確保を図り、地域農業の持続的な発展に寄与する。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 安全・安心・健康でブランド力のある売れる農産物づくりを推進するため必要となる機械・施設等の導入経費に対して助成する。 意欲ある多様な経営体が自ら計画する経営改善目標の達成に向け必要な農業用機械、施設等に直接支援することにより、農業経営体の経営の拡大や改善を図る。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標
農業粗生産額(畜産含む、年間)	241.8億円		230億円

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R4			R5		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	59,300	48,733	83,500			
特定財源						
国費()						
県費(農業総合整備事業費1/4、経営体育成支援事業費3/10等)	39,400	30,106	59,800			
その他()						
一般財源	19,900	18,627	23,700			
個票枝番	主な事業内容					
	農業用機械・施設の導入に対する助成	51,000	47,652	62,500		
	融資を活用した農業用機械の導入に対する助成(旧強い農業・担い手づくり・農地利用効率化等支援)	2,600	1,081	5,000		
	融資を活用した農業用機械の導入に対する助成(担い手確保・経営強化支援)	5,700	0	15,000		
	中山間地域等担い手育成に対する助成			1,000		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和6年度予算編成(Action)

(千円)

R6予算		実施計画額		97,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
94,472	94,500	94,500	11,000	
63,689	63,700	63,700	3,900	
30,783	30,800	30,800	7,100	
査定額	説明			
79,100				
10,400				
5,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 農業総合整備事業(雨よけハウス、機械導入等) 4団体 1経営体 強い農業・担い手づくり支援事業(トラクター等) 1経営体
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 事業の早期着工に向け、引き続き事業実施主体、県等と連携して推進していく必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 事業計画の精度を高め、個々の事業を精査し事業全体の推進に努める。 事業の採択要件の緩和について、引き続き県へ要望していく。 事業実施主体や県等と連携し、速やかな事業の実施を推進していく。 新規就農支援者相談や各種会議・会合等で事業内容を紹介し、アンケート調査等で要望量を把握し、事業推進に努める。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R4完了
- R5完了予定

5.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ブランド力ある売れる農産物づくりを推進するための機械施設の導入支援に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 精算内容を精査
-------------------	---

市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおり
--------------	---

事業シート(令和6年度予算)

事業名	51337 スマート農業導入事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	強く! ~自然と向き合い暮らす強さ~ 農林畜産業において最強の産地、産品を創出します
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(2)	地域産業の担い手確保と生産性の向上		
			項	1	農業費		根拠計画		過疎地域持続的発展計画		
			目	3	農業振興費						
担当課	農政部 農務課	内線	2226								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・高齢化等で農業の担い手が減少するなか、限られた労力で高い成果を上げられる環境づくりをすすめる。	概要	・ICTやAIなどの最新技術を利用した農業機械の導入に対する支援
----	--	----	----------------------------------

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標
農業粗生産額(畜産含む、年間)	241.8億円		230億円

2.事業の実施結果等(Do)

		R4			R5		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		6,000	3,869	6,000			
特定財源	国費()						
	県費(スマート農業技術導入支援事業補助金2/3)	4,000	2,580	4,000			
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)	1,000	1,000				
一般財源		1,000	289	2,000			
個票枝番	主な事業内容						
	ICTを活用した農業機械の導入に対する支援	6,000	3,869	6,000			

4.令和6年度予算編成(Action)

R6予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
6,000	6,000	6,000	0
4,000	4,000	4,000	0
2,000	2,000	2,000	0
査定額	説明		
6,000	スマート農業技術導入事業補助金		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	・防除用ドローン 4台
評価等	・ICT・AI等のスマート農業技術機械導入により、省力化・労働力不足の解消に効果を発揮している。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定 ・スマート農業技術の導入に関する支援を継続して進めていく。 ・関係機関の実証実験等の成果を活かし、地域に適したスマート農業の推進を行う。

5.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・ICTやAIなどの最新技術を利用した農業機械の導入に対する支援に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
-------------------	--------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和6年度予算)

事業名	51340 地産地消推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	強く!~自然と向き合い暮らす強さ~ 農林畜産業において最強の産地、産品を創出します	
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(5)	地域循環型経済の構築			
			項	1	農業費		根拠計画		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	3	農業振興費							
担当課	農政部 農務課	内線	2225									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 地域で生産されたものを地域で消費する。 生産者の顔がみえ、新鮮で安全安心な農畜産物が供給される。 地域の農業と関連産業の活性化を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 地産地消に取り組む事業者の情報発信や消費者と生産者の連携を強化し、地産地消を推進する。 市内の小中学校等大量調理施設において、地域農産物の利用促進を行う。
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標
農業粗生産額(畜産含む、年間)	241.8億円		230億円

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R4		R5			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	5,360	4,470	6,070			
特定財源						
国費()						
県費(学校給食地産地消事業費 1/3)	1,100	919	1,100			
その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)						
一般財源	4,260	3,551	4,970			
個票枝番	主な事業内容					
	1,060	541	1,170			
	4,300	3,929	4,900			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和6年度予算編成(Action)

(千円)

R6予算		実施計画額		5,700
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
5,535	5,551	5,551	△ 519	
1,100	1,100	1,100	0	
4,435	4,451	4,451	△ 519	
査定額	説明			
1,151	地産地消推進PR事業の実施			
4,400				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 飛騨をまるごと食べべんかな月間における啓蒙事業の実施、手作り弁当の募集、小学校における食育講座、料理教室2回、講演会など2回、農家ツアー1回、HP等での情報発信、新たな地産地消認証制度創設への協議を行った。 学校給食地産地消推進事業補助金を活用した、小中学校の学校給食における地元産・県産農産物の積極的な活用の推進 学校給食使用食材に占める飛騨産食材の比率 62.8% 公設地方卸売市場の取扱量に占める飛騨産食材の比率 12.5% 地産地消の取り組みを発信する店舗・団体数 229件 主要な直売所の年間販売額(17箇所) 538,375千円
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 事業実施により、農業者・商工業者・消費者等がコミュニケーションを図ることで、地域産業の活性化につながっている。 地域農産物等の認知度向上及び利用促進に向けた取り組みを、地産地消推進会議と連携し、更に強化する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 地域特産物の利用拡大を推進していく中で、地域の農業と関連産業を結び付ける事業を展開する。 より地産地消の取り組みが進むよう、関係者との検討を進める。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R4完了
- R5完了予定

5.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 学校給食での地元農産物の利用推進及び地産地消推進事業を実施するために必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査
市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおりに

事業シート(令和6年度予算)

事業名	51350 環境保全型農業推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	強く！～自然と向き合い暮らす強さ～ 農林畜産業において最強の産地、産品を創出します
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出		
			項	1	農業費		根拠計画		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画		
			目	3	農業振興費						
担当課	農政部 農務課	内線	2225								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・廃ビニールの適正処理、農業の安全使用の徹底など地域環境の保全を図る。 ・地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い、国が定める特定の営農活動を支援し、環境保全型農業を推進する。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・高山市の農業と環境を守る協議会と、JA等関係団体と協調し、廃ビニールの処理にかかる費用を助成する。 ・国、県と協調し、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動を行う経営体に対して交付金による直接支援を行う。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標
農業粗生産額(畜産含む、年間)	241.8億円		230億円

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R4			R5		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	4,300	3,737	5,300			
特定財源						
国費()						
県費(環境保全型農業支援事業費3/4、有機転換推進事業10/10)	2,770	2,374	3,520			
その他()						
一般財源	1,530	1,363	1,780			
個票枝番	主な事業内容					
	地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動に対する助成	3,700	3,166	4,700		
	使用済農業用資材の適正処理に対する助成	600	571	600		
◎ 1	有機農業への転換に対する助成					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和6年度予算編成(Action)

(千円)

R6予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
5,675	6,100	6,100	800
4,255	4,700	4,700	1,180
1,420	1,400	1,400	△ 380
査定額	説明		
5,600			
500	有機転換推進事業		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関と連携し、農業用廃ビニールの回収と処理にかかる費用を助成した。(フレコンバック571袋) ・国・県と連携し、環境保全型農業に取り組む経営体に対して交付金による直接支援を行った。(交付金面積4,348a)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・農業団体や関係機関とともに、農業用廃ビニールの適正処理や環境保全型農業への取り組みを支援したことにより、地球温暖化防止や生物多様性保全を図ることができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・環境に配慮した営農活動を推進する。 ・環境保全型農業に取り組む農業者の環境への効果、活動のPRを支援しながら、さらなる推進を図る。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input checked="" type="checkbox"/> R5完了予定

5.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動を行う経営体に対する支援に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・積算内容を精査
-------------------	--

市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・財務部査定のとおりに
--------------	---

事業シート(令和6年度予算)

事業名	51350 環境保全型農業推進事業費	区分	<input type="checkbox"/> R5新規	<input checked="" type="checkbox"/> R6新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	農務課
枝番・内容	1 有機農業への転換に対する助成		<input type="checkbox"/> R5拡充	<input type="checkbox"/> R6拡充		款	5	農林水産業費		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業	項		1	農業費			
			<input type="checkbox"/>	目		3	農業振興費			
							内線	2225	作成年月	R6.2

事業の目的・概要(Plan)

目的	・みどりの食料システム戦略の実現に向けて、有機農業の取組面積の拡大を図る。	概要	・新たに有機農業への転換等を実施する農業者に対して、有機農業の生産を開始するにあたり必要な経費を助成する。
----	---------------------------------------	----	---

[参考] R4決算(Do・Check) R5.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R5当初予算(Action) R5.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)

R5決算(Do・Check) R6.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R6予算査定(Action) (千円)

予算額	当初	500
主な経費	補助金	
対前年度増減額(当初予算)		500

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
目的: みどりの食料システム戦略の実現に向けて、有機農業の取組面積の拡大を図る。 交付対象者: ・有機農業に取り組む新規就農者 ・慣行栽培から有機農業への転換に取り組む農業者 (将来的に国際水準の有機農業に取り組む農業者に限る) 交付対象農地: 慣行栽培から有機農業への転換初年度となる農地 交付単価: 20,000円/10a以内	
[スケジュール]	
R6年度当初より実施	

事業シート(令和6年度予算)

事業名	51355 中山間地域等直接支払事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	強く! ~自然と向き合い暮らす強さ~ 農林畜産業において最強の産地、産品を創出します	
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出			
			項	1	農業費		根拠計画		過疎地域持続的発展計画			
			目	3	農業振興費							
担当課	農政部 農務課	内線	2229									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・耕作放棄地の増加等により水源かん養機能、洪水防止機能等の多面的機能の低下が特に懸念されている中山間地域等において、担い手の育成等による農業生産の維持を通じて、多面的機能を確保する。	概要	・中山間地域等の農業生産条件が不利な地域において、5年以上農業を続けることを約束した農業者等に対して支援する。
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標
農業粗生産額(畜産含む)(年間)	241.8億円		230億円
担い手への農地集積率	44.7%		60%

2.事業の実施結果等(Do)

		R4			R5		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		172,800	172,652	175,640			
特定財源	国費()						
	県費(中山間地域等直接支払事業費 2/3、3/4、10/10)	129,100	128,957	131,240			
	その他()						
一般財源		43,700	43,695	44,400			
個票枝番	主な事業内容						
	中山間地域等直接支払事業に対する助成	172,542	172,394	175,440			

4.令和6年度予算編成(Action)

R6予算		実施計画額		178,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
175,224	175,300	175,300	△ 340	
130,925	131,200	131,200	△ 40	
44,299	44,100	44,100	△ 300	
査定額	説明			
175,100	94協定			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 協定締結数 94協定 事業参加面積 1,245ha 新規拡充された事業メニュー(集落機能加算等)について、各組織への説明を行う。
評価等	・中山間地域における持続的な農業や集落活動への支援を引き続き実施していく必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 新規に取り組みを希望する集落の掘り起こしを行い、耕作放棄地の解消や予防を促進していく。 第5期(R2~R6)事業にて新規拡充された事業メニュー(集落機能加算等)について、事業の活用を広める。 各組織に対し、第6期(R7~R11)事業への継続の手続きを進めるとともに、活用されていない地域組織に対し周知を行う。

5.令和5年度事業実績・評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・中山間地域における持続的な営農活動・集落活動への支援に必要な経費を計上
---------------------	--------------------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和6年度予算)

事業名	54100 農業土木施設整備事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	強く! ~自然と向き合い暮らす強さ~ 農林畜産業において最強の産地、産品を創出します
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出		
			項	4	農業土木費	根拠計画	過疎地域持続的発展計画				
			目	1	農業土木総務費						
担当課	農政部 農務課	内線	2229								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 用排水路等の農業用施設の機能維持、機能回復または機能改良 豪雨時においてダムによる洪水調整を行い、下流域における市民の安全を確保し、生活施設、農業生産施設、農作物等の被害を防止する。 	概要	用排水路等の農業用施設の修繕・改修整備、防災ダムの保守点検
----	--	----	-------------------------------

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標
農業粗生産額(畜産含む)(年間)	241.8億円		230億円

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R4		R5			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	40,465	37,439	71,260			
特定財源						
国費()						
県費(県移譲事務交付金、農業農村整備事業費等)	2,244	2,205	6,264			
その他(農業用施設改良事業費(市単事業)10/100等)	11,773	11,001	19,141			
一般財源	26,448	24,233	45,855			
個票枝番	主な事業内容					
	3,194	2,406	4,055			
	10,000	8,434	11,500			
	10,000	11,029	33,500			
	5,000	4,955	5,000			
	5,460	4,722	5,500			
	3,000	2,860				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和6年度予算編成(Action)

(千円)

R6予算		実施計画額		46,500
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
60,939	60,888	60,888	△ 10,372	
10,430	10,430	10,430	4,166	
11,958	11,980	11,980	△ 7,161	
38,551	38,478	38,478	△ 7,377	
査定額	説明			
5,006	宮川防災ダムの維持管理等による増			
19,400	県単土地改良事業の増			
22,000	県道改良関連工事完了による減			
5,000				
4,990				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 宮川、久々野防災ダム 施設維持管理(支障木除去、法面草刈り) 荘川清流発電所 施設維持管理(発電機器・除塵機点検、維持管理) 農業用施設工事 (用水路等工事 分担金あり) 12件 農業用施設修繕工事 (排水路等工事 分担金なし) 13件 広域営農団地農道清掃 農業用施設修繕用原材料の支給
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 防災ダムについては適正に施設点検・維持管理を行った。 小水力発電の運営に際し地元水路管理組合と円滑な流水確保を行った。 地域からの農業用施設修繕の要望に対し、老朽化した施設の修繕を行い長寿命化を図ることができた。 市内の用排水路等の農業用施設は老朽化が顕著であり、農業用施設の修繕等に係るニーズは高くなっているため、町内会等と調整が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 防災ダム施設の適正な状態を保つために、定期的な保守点検・施設修繕・部品交換などを計画的に実施する。 小水力発電施設の適正な運営に向け、水路維持管理組合と流水確保を図るとともに定期的な保守点検を実施する。 農業用施設の維持・長寿命化を図るために、町内会、改良組合、農業用施設管理団体等との更なる調整をすすめる。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R4完了
- R5完了予定

5.令和5年度事業実績・評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 防災ダム、小水力発電所の維持管理に必要な経費を計上 老朽化した農業土木施設(用水・排水・農道)の改修に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和6年度予算)

事業名	54120 農村環境多面的機能向上事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	強く!～自然と向き合い暮らす強さ～ 農林畜産業において最強の産地、産品を創出します
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出		
			項	4	農業土木費		根拠計画		過疎地域持続的発展計画		
			目	1	農業土木総務費						
担当課	農政部 農務課	内線	2229								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・脆弱化しつつある地域共同活動を再構築し、農業用施設の保全(長寿命化)をするるとともに、農村環境の保全など、地域農業の発展と農山村地域の活性化を図る。	概要	・各地域の活動組織と市との間で締結した「農地・農業用水等の資源や環境の保全と質的向上に対する協定」に基づく取り組みに対し支援する。
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標
農業粗生産額(畜産含む)(年間)	241.8億円		230億円

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R4		R5		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		221,120	189,294	204,520		
特定財源	国費()					
	県費(農村環境多面的機能向上事業費 3/4、10/10)	165,870	142,020	153,420		
	その他()					
一般財源		55,250	47,274	51,100		
個票枝番	主な事業内容					
	多面的機能支払事業補助金	221,000	189,174	204,400		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和6年度予算編成(Action)

(千円)

R6予算		実施計画額		229,100
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
205,320	205,220	205,220	700	
153,900	153,800	153,800	380	
51,420	51,420	51,420	320	
査定額	説明			
205,100	84組織			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	・農業の水源かん養機能や洪水防止機能等の維持・発揮のための地域活動や営農活動に対して支援 ・81組織 2,819ha
評価等	・新規参加により面積が増加した。地域資源の質的向上を更に図るため、共同活動の支援を引き続き実施していく必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定 ・各地域の農地・農業用水等の資源や環境の保全と質的向上を図るために必要な事業であり、引き続き事業を実施していく。

5.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・農業・農村の有する水源涵養や洪水防止機能等の維持・発揮のための地域活動に対する支援に必要な経費の計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和6年度予算)

事業名	54200 県営土地改良事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	強く! ~自然と向き合い暮らす強さ~ 農林畜産業において最強の産地、産品を創出します
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出		
			項	4	農業土木費		根拠計画		過疎地域持続的発展計画		
			目	2	土地改良費						
担当課	農政部 農務課	内線	2229								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 農業基盤である農地農道・用排水路等の整備を行い、農業経営の安定を図る。 農道橋耐震補強や防災ダム・ため池等の補強を行い、防災対策を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 県が事業主体となって農地農道・用排水路等の整備を行う。 市と地元受益者は、整備にかかる事業費の一部を負担する。
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標
農業粗生産額(畜産含む)(年間)	241.8億円		230億円

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R4		R5			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	64,625	56,886	87,330			
特定財源						
国費()						
県費(中山間地域農業基盤整備事業費 10/10 等)	6,580	6,482	27,360			
その他(土地改良事業費、飛騨高山ふるさと基金繰入金)	14,662	12,750	17,731			
一般財源	43,383	37,654	42,239			
個票枝番	主な事業内容					
	県営中山間地域総合整備	39,745	31,575	38,100		
◎ 1	県営かんがい排水整備	5,100	5,100	9,600		
	中山間地域総合整備事業の受益者分担金に対する補助	2,580	2,486	21,510		
◎ 2	県営土地改良事業	9,200	9,735	6,420		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和6年度予算編成(Action)

(千円)

R6予算		実施計画額		82,700
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
135,410	135,410	134,980	47,650	
			△ 27,360	
20,488	20,488	20,488	2,757	
114,922	114,922	114,492	72,253	
査定額	説明			
32,400	南高山(継続)、荘川清見(継続)			
33,780	中根(+16,200)、長倉(+3,300)、上野平(+3,000)、高原(+1,680)			
68,800	菅沢(+1,300)、島橋(+2,250)、宮川防災(+9,750)			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 県営中山間地域総合整備事業 <ul style="list-style-type: none"> 東高山地区 用水路工事、農道橋耐震工事 国府上宝地区 用水路工事、農道工事 南高山地区 用水路測量委託、農道測量調査委託 清見荘川地区 用水路測量委託、農道測量委託 県営かんがい排水事業 <ul style="list-style-type: none"> 中根地区 用水施設測量委託 県営土地改良事業 <ul style="list-style-type: none"> 宮川防災ダム 非常用発電施設機器単体費・設置工事 小屋名第2ため池 ため池整備測量委託
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 事業実施地区における農業施設の長寿命化を図ることができた。 県営事業の今後の実施について、事業の精査を十分に行う必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き県と調整を行い、事業推進を図る。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

5.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 老朽化した農業土木施設の大規模修繕、長寿命化を進めるために整備する県営事業に対し必要な経費を計上 ため池や農道橋等の防災減災対策を進めるために整備する県営事業に対し必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
-------------------	--------

市長査定 の考え方	・積算内容を精査
--------------	----------

事業シート(令和6年度予算)

事業名	54200 県営土地改良事業費	区分	<input type="checkbox"/> R5新規	<input checked="" type="checkbox"/> R6新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	農政部農務課
枝番・内容	1 県営かんがい排水整備		<input type="checkbox"/> R5拡充	<input type="checkbox"/> R6拡充		款	5	農林水産業費		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業			項	4	農業土木費	内線	2229
			<input type="checkbox"/>			目	2	土地改良費	作成年月	R6.2

事業の目的・概要(Plan)

目的	・農業基盤である農業用排水路の整備を行い、農業経営の安定を図る。	概要	・県が事業主体となり実施するかんがい排水事業に対し、市と地元で負担金を支出
----	----------------------------------	----	---------------------------------------

【参考】R4決算(Do-Check) R5.8時点 (千円)

予算額	当初	5,100
	繰越	
	補正等	
	最終	5,100
決算額		5,100
対前年度増減額(決算)		

【参考】R5当初予算(Action) R5.3時点 (千円)

予算額	当初	9,600
主な経費	かんがい排水事業(中根地区)の負担金	
	かんがい排水事業(長倉地区)の負担金	
対前年度増減額(当初予算)		4,500

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R5決算(Do-Check) R6.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R6予算査定(Action) (千円)

予算額	当初	4,680
主な経費	・負担金	
対前年度増減額(当初予算)		△ 4,920

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	かんがい排水事業(中根地区)による水利施設(パイプライン等)の測量設計
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	かんがい排水事業(中根地区)による水利施設(パイプライン等)の改修工事 かんがい排水事業(長倉地区)の測量設計業務を実施
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	・県が事業主体となり実施する事業に対し、市と地元で負担金を支出。 令和6年度から、上野平地区(上野町・丹生川町小野)と高原地区(奥飛騨温泉郷赤穂)を新たに実施。 【実施地域】 ・かんがい排水事業(上野平地区):取水口・開水路改修(R6-R10) ・かんがい排水事業(高原地区):取水口改修(R6-R9)
[スケジュール]	R6年度より上野平地区・高原地区を新規実施

事業シート(令和6年度予算)

事業名	54200 県営土地改良事業費	区分	<input type="checkbox"/> R5新規	<input checked="" type="checkbox"/> R6新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	農政部農務課
枝番・内容	2 県営土地改良事業		<input type="checkbox"/> R5拡充	<input type="checkbox"/> R6拡充		款	5	農林水産業費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		4	農業土木費	内線	2229	
		<input type="checkbox"/>		目		2	土地改良費	作成年月	R6.2	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・農道橋耐震補強や防災ダム・ため池等の補強を行い、防災対策を図る。	概要	・県が事業主体となって農道橋・ため池・防災ダム等の整備を行う。 ・市と地元受益者は、整備にかかる事業費の一部を負担する。
----	-----------------------------------	----	---

【参考】R4決算(Do-Check) R5.8時点 (千円)

予算額	当初	9,200
	繰越	
	補正等	
	最終	9,200
決算額		9,735
対前年度増減額(決算)		

【参考】R5当初予算(Action) R5.3時点 (千円)

予算額	当初	6,420
主な経費	県営ため池等整備事業(小屋名第2地区)の負担金	
	県営農道施設強化対策事業(小屋名橋)の負担金	
	県営農村地域防災減災事業(久々野防災2期)の負担金	
対前年度増減額(当初予算)		△ 2,780

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R5決算(Do-Check) R6.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R6予算査定(Action) (千円)

予算額	当初	13,300
主な経費	・負担金	
対前年度増減額(当初予算)		6,880

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	県営ため池防災対策事業(宮川地区):非常用発電施設整備 県営ため池等整備事業(小屋名第2地区):測量設計業務
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	県営ため池等整備事業(小屋名第2地区)の測量設計業務 県営農道施設強化対策事業(小屋名橋)の測量設計業務 県営農村地域防災減災事業(久々野防災2期)の測量設計業務
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	・県が事業主体となり実施する事業に対し、市と地元で負担金を支出。 令和6年度から、農道施設強化対策事業(島橋)、農村地域防災減災事業(宮川地区)を新たに実施。 【実施地域】 ・ため池等整備事業(菅沢) 高山地域 堤体工、洪水吐工、取水工(R5~R9) ・農道強化対策事業(島橋) 高山地域 橋梁耐震補強工、舗装修繕工(R6~R8) ・農村地域防災減災事業(宮川防災) 一之宮地域 通信設備工(R6)
[スケジュール]	

事業シート(令和6年度予算)

事業名	54210 土地改良事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	強く！～自然と向き合い暮らす強さ～ 農林畜産業において最強の産地、産品を創出します
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出		
			項	4	農業土木費		根拠計画		過疎地域持続的発展計画		
			目	2	土地改良費						
担当課	農政部 農務課	内線	2229								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・土地改良施設の機能保持と長寿命化を図る。 ・小規模農家の多い中で、土地改良事業に伴う負担金を交付することにより、農家の経費軽減を図り、農業経営の安定化を促進する。 	概要	・土地改良事業を実施した地区において、その施設の長寿命化等を図る取り組みに対して支援する。
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標
農業粗生産額(畜産含む)(年間)	241.8億円		230億円

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R4		R5		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		16,540	15,680	30,790		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他(土地改良施設維持管理適正化事業雑入、土地改良事業費)	10,175	10,025	24,100		
一般財源		6,365	5,655	6,690		
個票枝番	主な事業内容					
	土地改良施設維持管理適正化事業負担金	5,540	5,538	5,790		
	土地改良施設維持管理適正化工事	11,000	10,142	25,000		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和6年度予算編成(Action)

(千円)

R6予算		実施計画額		22,200
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
20,472	20,475	20,475	△ 10,315	
13,600	13,600	13,600	△ 10,500	
6,872	6,875	6,875	185	
査定額	説明			
5,975	負担金			
14,500	大西揚水機場			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・飛騨東部滝田地揚水機場ポンプ整備補修工事 ・上野平用水排水弁整備補修工事 ・農業用施設整備事業負担金(債務負担)支払 11件
評価等	・適正化事業の今後の実施について、引き続き十分に精査を行う必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・適正化事業は、引き続き県及び土地改良事業団体連合会への働きかけを行う。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

5.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・老朽化した揚水施設等の整備補修に必要な経費を計上
---------------------	---------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和6年度予算)

事業名	96230 過年農業施設災害復旧事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性		市長公約
			款	10	災害復旧費		まちづくり戦略		
			項	1	農林水産施設災害復旧費		根拠計画		
			目	1	過年農業施設災害復旧費				
担当課	農政部 農務課	内線	2229						

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・令和5年7月豪雨により被災した農地・農業用施設の災害復旧	概要	・農地・農業用施設の災害復旧
----	-------------------------------	----	----------------

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R4		R5		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		70,000	12,359			
特定財源	国費()					
	県費(農林水産施設災害復旧費補助金 50/100(農地)、65/100(施設))	60,000	11,846			
	その他(地方債、地元分担金)	6,400	186			
一般財源		3,600	327			
個票枝番	主な事業内容					
	災害復旧工事(令和5年7月豪雨)					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和6年度予算編成(Action)

R6予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
20,000	20,000	20,000	20,000
11,500	11,500	11,500	11,500
8,500	8,500	8,500	8,500
0	0	0	
査定額	説明		
20,000	債務負担		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

5.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・農地・農業用施設の災害復旧に必要な経費を計上
---------------------	-------------------------

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに